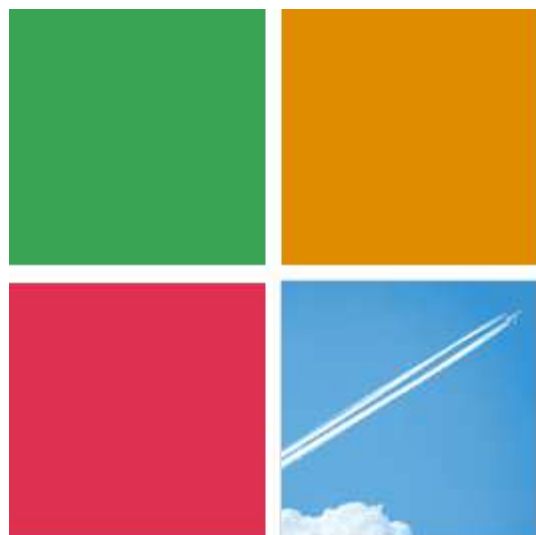


証券コード:2757



札幌証券 上場会社説明会

会社説明資料

2012年3月29日 札幌証券取引所



株式会社オストジャパングループ



代表者の紹介

株式会社オストジャパングループ

代表取締役社長

村上 睦(まこと)

昭和34年6月8日生



(略歴)

- | | |
|----------|-----------------------------|
| 昭和53年 3月 | 函館東高等学校 (現：函館高等学校) 卒業 |
| 昭和57年 3月 | 東日本学園大学 (現：北海道医療大学) 卒業 |
| 昭和57年 4月 | エーザイ株式会社入社 |
| 平成 9年10月 | 株式会社オストジャパン取締役就任 |
| 平成11年 3月 | 株式会社オストジャパン代表取締役就任 |
| 平成14年 5月 | 株式会社オストジャパン取締役就任 |
| 平成14年 5月 | 株式会社オストジャパングループ代表取締役就任 (現任) |
| 平成14年 6月 | 社会福祉法人博栄会理事長就任 (現任) |
| 平成24年 2月 | 株式会社オストケアサービス代表取締役就任 (現任) |



目次

オストジャパングループについて

調剤薬局事業の概要

福祉事業の概要

当社株式について

今後の経営課題及び業績の見通し

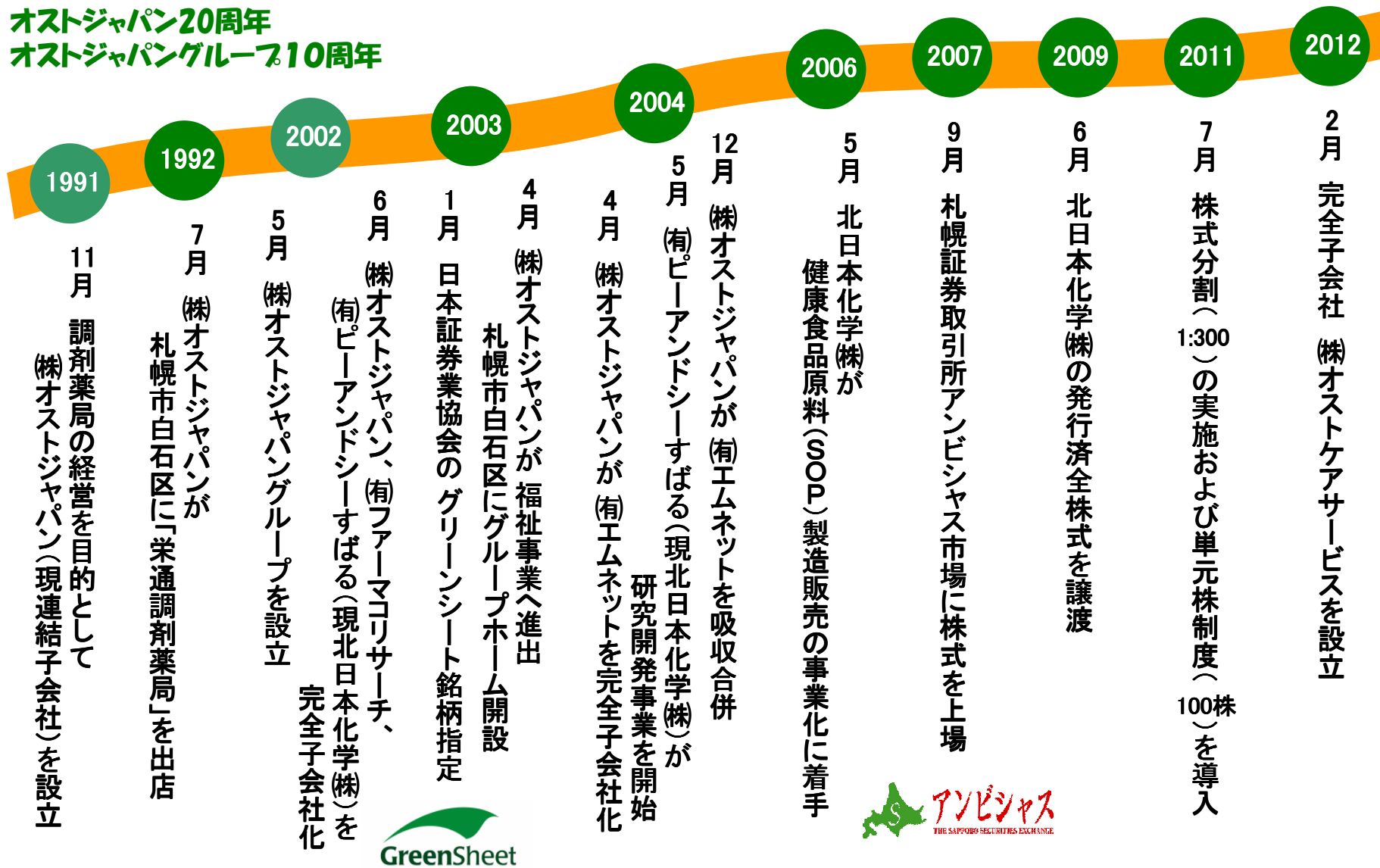


会社概要

商号	株式会社オストジャパングループ
所在地	札幌市厚別区厚別南5丁目1番7号
代表者	代表取締役 村上 睦
設立	2002年5月
資本金	109百万円
事業内容	(連結)調剤薬局事業、福祉事業、不動産関連事業 (単体)子会社の経営管理
連結子会社	(株)オストジャパン、(有)ファーマコリサーチ
従業員数	(連結)182人
発行済株式数	1,530,000株
株主数	368名

(2011年12月31日現在)

オストジャパン20周年
オストジャングループ10周年





「質の高い健康を提案する トータルコーディネート会社」

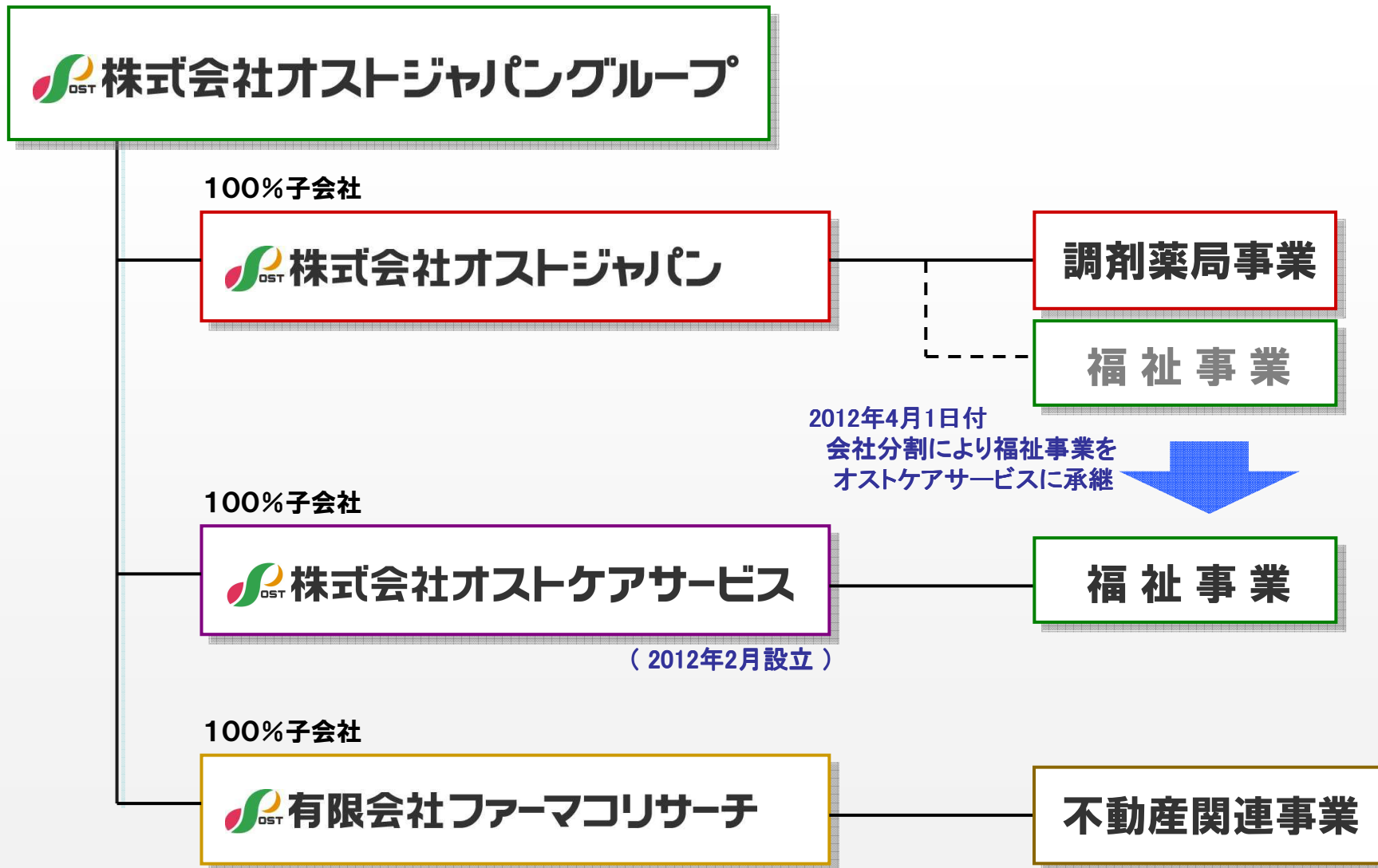
となることを目指します

『質の高い健康』とは

身体の健康【外面の健康】のみならず、心の健康【内面の健康】もコーディネート
健やかに老いることのお手伝いをさせていただきたいと考えております

グループ概要図

純粋持株会社、子会社経営管理



オストジャパングループについて

調剤薬局事業の概要

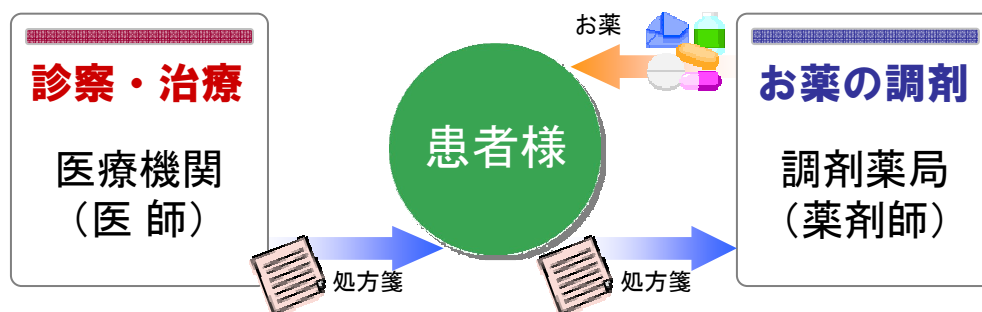
福祉事業の概要

当社株式について

今後の経営課題及び業績の見通し

医薬分業

それぞれの専門分野で業務を分担

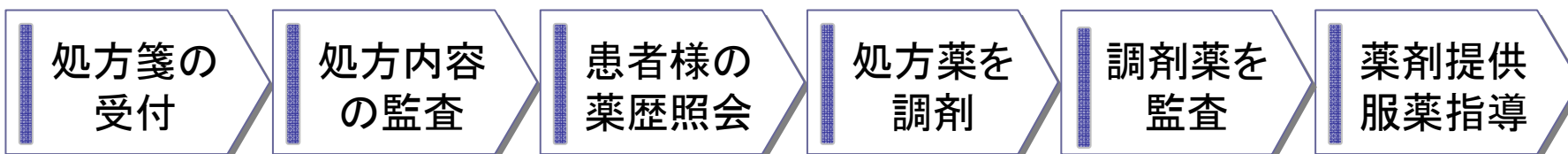


北海道の医薬分業率は7割台へ突入

- ✓ 最も適切な薬物医療を行う
- ✓ 医師と薬剤師が処方チェックを行う
- ✓ 薬剤について薬剤師が十分な説明を行う
- ✓ 患者様の薬歴管理をする

調剤薬局

医師の「処方箋」に基づいて、お薬を調剤し、患者様に適切な薬剤を提供する医療機関



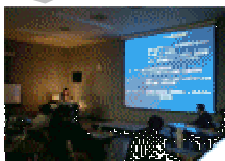


調剤薬局事業の特徴

兼営する福祉事業とそれぞれのサービスノウハウを共有



ききょう調剤薬局（札幌）



グループホームいきいき栄（札幌）

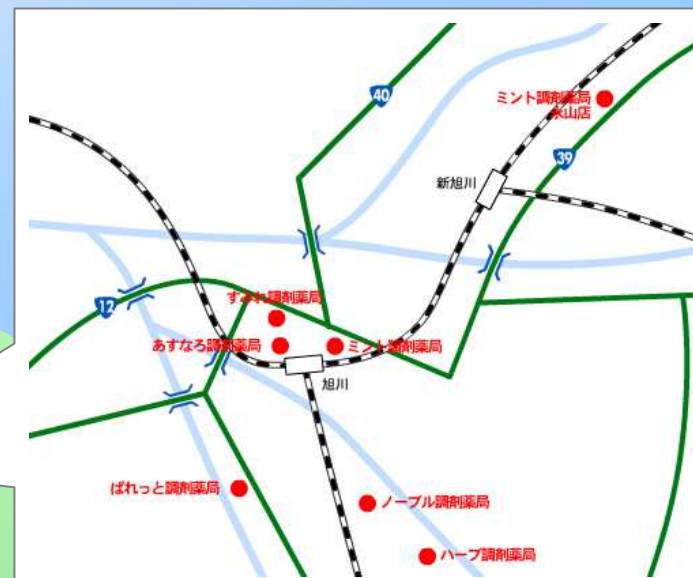
質の高いサービスを提供

- ① 地域密着型 → ドミナント戦略
- ② 人材育成 → 研修制度の充実
- ③ 事業戦略によるシナジー効果 → 福祉事業との融合
- ④ アライアンス、M&A





地域密着型の店舗運営



札幌市・北広島市・
江別市・岩見沢市・
旭川市・滝川市・
苫小牧市・登別市・
室蘭市・函館市

高質なサービスを提供

北海道内 **23** 店舗

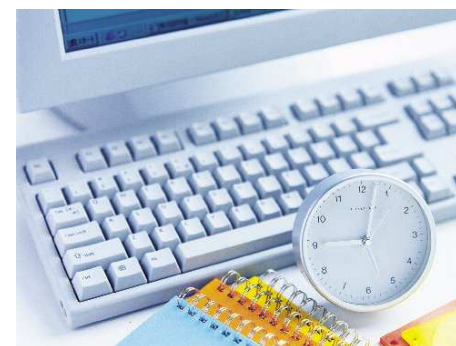
2012年3月1日現在



独自のシステム開発

患者様個人別に電子薬歴システム管理

相互作用、重複、禁忌のチェック、食品との相互作用のチェックなどを行うために膨大な量の情報を管理し、服薬指導の補助となる電子薬歴、調剤行為を意識した入力システム等、現場の職員の意見を取り入れた独自のシステム開発も行っています。



電子薬歴(ジュピター)

入力の際に調剤の最終的な状態がイメージできるよう工夫され、また、その内容を保存することで毎回同じ状態での投薬が可能です。

調剤機器(VP・ジュピター)

処方歴、指導歴の確認はもちろん、薬剤師の経験差などによる服薬指導のばらつきを減らすための補助ツールとしての役割も果たしています。



充実した教育・研修体制

- ✓ 医療の進歩に伴う新薬の開発
- ✓ 患者様からの薬の情報に対するニーズの多様化
- ✓ 重篤な副作用の防止と早期発見の必要性
- ✓ サプリメントなど健康食品と薬の相互作用 等々...

医薬分業の進展と、調剤薬局に求められている質は、
危機管理を含めてますます重要性を増しています。



スキルアップや職員間の連携強化を目指し、毎年様々な研修を開催



健康支援サポーターとして

「病気」になったときだけ、「健康」について考えるのではなく、「予防」を心掛けた日常生活を送ることで常に「健康」でありたい。



セルフメディケーション

医薬品のなかには、食品や嗜好品、健康食品等と相互作用のあるものが存在します。

私たちは、薬剤師・栄養情報担当者(NR)・介護従事者というプロフェッショナル集団として、安心して安全な商品をお選びいただけるよう、皆様のセルフメディケーションを総合的にサポートいたします。



ヘルスチェックコーナー(血圧計、血管年齢&ストレス測定器、全自動血圧・血流計、超音波骨量測定器、部位別脂肪量と筋肉量、腹部の内臓脂肪レベル測定分析等)

調剤薬局にお越しになる患者様以外の皆様にも...



私たちが大切にしているもの

共 感

しんせつ = 心 接

かいわ = 快 話

えがお = 笑 顔



オストジャパングループについて

調剤薬局事業の概要

福祉事業の概要

当社株式について

今後の経営課題及び業績の見通し



当社グループの福祉事業

グループホーム

認知症対応型共同生活介護

デイサービスセンター

認知症対応型通所介護

認知症対応型サービスに特化



グループホームいきいき

開設	平成15年4月
定員	27名(1ユニット9名)
設備	鉄筋コンクリート造3階建 個室(6畳)
仕様	収納・暖房・照明・カーテン・フローリング
共用	食堂・居間・洗面所・トイレ・浴室・洗濯室

デイサービスいきいき

開設	平成23年10月
設備	鉄筋コンクリート造3階建(2階部分)
利用定員	3名



グループホームいきいき栄

開設	平成17年10月
定員	18名(1ユニット9名)
設備	鉄筋コンクリート造3階建(2.3階部分) 個室(6畳)
仕様	収納・暖房・照明・カーテン・フローリング
共用	食堂・居間・洗面所・トイレ・浴室・洗濯室

デイサービスセンターいきいき栄

開設	平成17年10月
設備	鉄筋コンクリート造3階建(1階部分)
利用定員	12名

札幌市内で5ユニットを運営

『認知症状の進行を穏やかにし、残された能力を最大限に活用できるような環境をご提供しています。』

個々の生活を重視

家庭的で落ち着いた雰囲気の中で暮らす

《認知症対応型共同生活介護》

食事の支度や掃除、洗濯などをスタッフが入居される方々とともに共同で行います。

入居者ご自身が持つ「潜在的な力」に働きかけ、「失われかけた能力」を再び引き出すお手伝いをさせていただいています。

また、町内や周辺地域との交流にも積極的に取り組んでいます。

小規模
少人数

共同住居の形態



当社のデイサービスセンターは「**認知症対応型通所介護**」

送迎



健康チェック：
到着後、看護職員が血圧・検温の測定を行い、利用者様の健康状態をチェックします。



余暇活動：
機能訓練のほか、カラオケや手工芸等の趣味活動も個々に応じてお手伝いさせていただきます。



昼食：職員が作る献立により、栄養面や利用者様の嗜好を考慮した食事を提供します。



入浴：
大きな浴槽にてゆったりと入っていただきます。
(身体状況に応じてお手伝いさせていただきます。)





介護サービスのリレーション



軽費老人ホーム



認知症対応型共同生活介護
認知症対応型通所介護



認知症対応型通所介護
認知症対応型共同生活介護

アルメリア米里



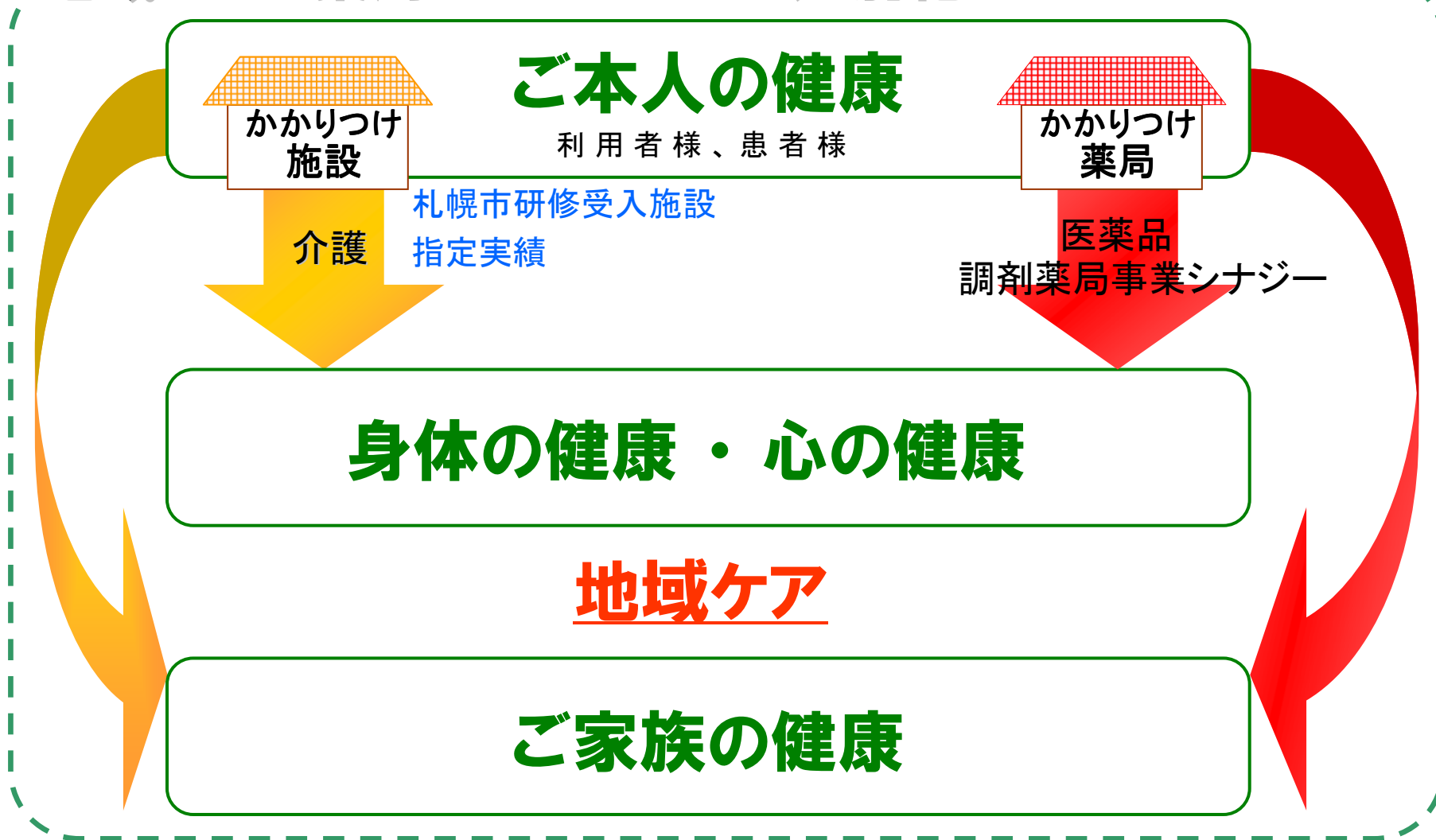
地域密着型特別養護老人ホーム
小規模多機能施設



アルメリア福住

有料老人ホーム・小規模多機能施設

地域ケアと薬局とのシナジーで差別化



オストジャパングループについて

調剤薬局事業の概要

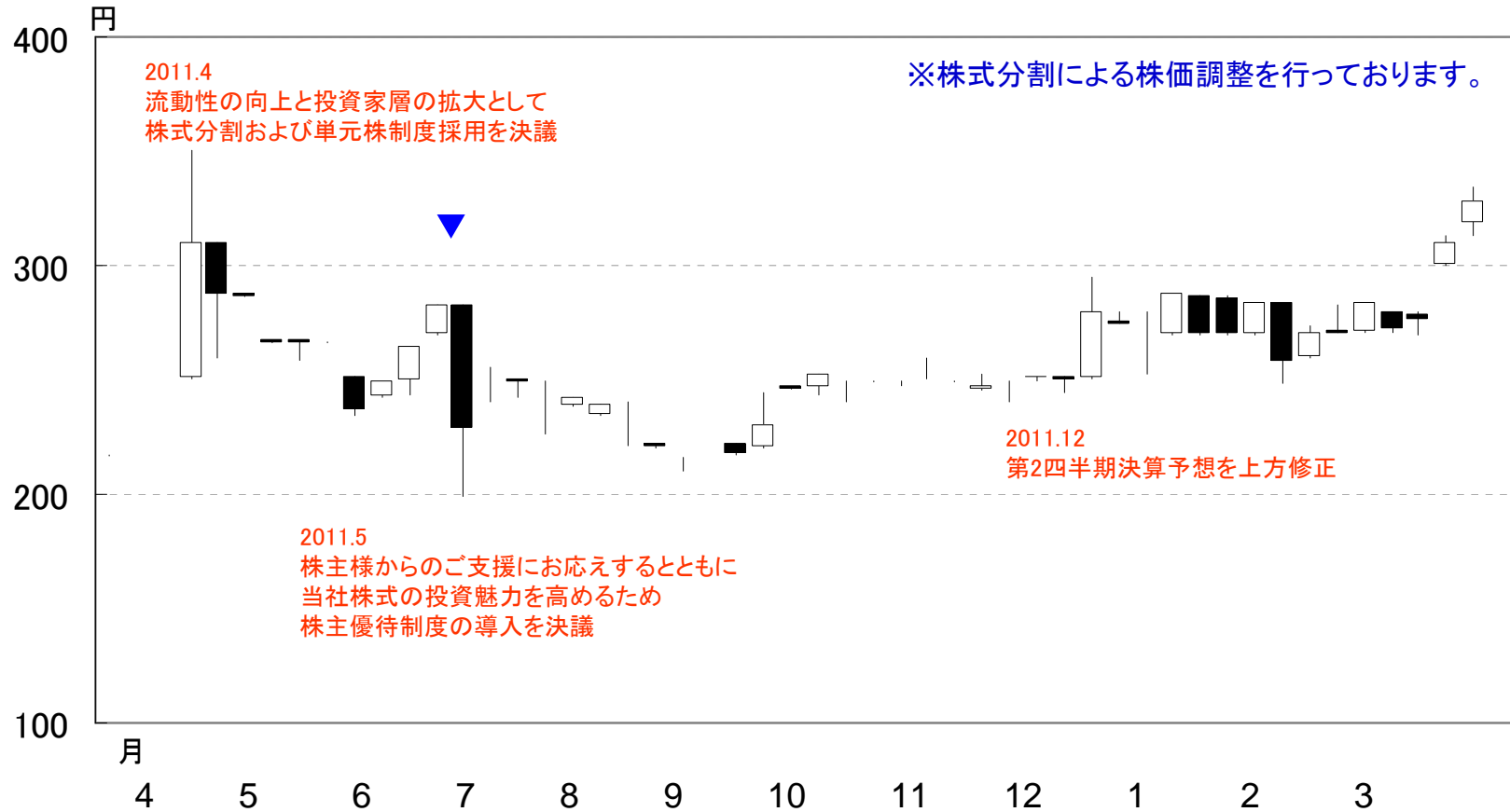
福祉事業の概要

当社株式について

今後の経営課題及び業績の見通し



オストJG(2757・週足) 株価



2012年3月27日 終値(330円)を基準に算出

PER 4.77	時価総額	505百万円
PBR 0.85	予想配当利回り	1.21%



株主還元について

配当金

平成24年6月期(予想)		平成23年6月期
	前期比	
4円	(※)120%	1,000円

※ 2011年7月1日付で、1:300 の株式分割を実施

株主優待

毎年6月30日現在で1単元(100株)以上保有の株主様を対象に
子会社オストジャパンが運営するインターネット通販サイトで取扱う

2,000円相当の商品を贈呈



昨年10月発送のご優待商品

株価	実質利回り
300円	8.0%
310円	7.7%
320円	7.5%
330円	7.3%
340円	7.1%
350円	6.9%
360円	6.7%
370円	6.5%
380円	6.3%

実質配当利回り

1単元(100株)を新規取得の場合

約7.3%

12/03/27 終値 330円 × 1単元(100株) = 33,000円

配当金 400円 + 優待商品 2,000円 = 2,400円

会社四季報 2012年2集(春)
巻末「株主優待を含めた実質高利回りランキング」

第50位 2757 オストJG

オストジャパングループについて

調剤薬局事業の概要

福祉事業の概要

当社株式について

今後の経営課題及び業績の見通し



2012年6月期 第2四半期決算概況

(単位:百万円)

	2010/7~12 (1~2Q累計)	2011/7~12 (1~2Q累計)	増減	2012/6期 (1~4Q累計予想)	進捗率
売上高	2,548	2,543	99.8%	4,678	54.4%
営業利益	125	181	144.8%	166	109.0%
経常利益	130	197	151.5%	173	113.9%
当期純利益	73	105	143.8%	101	104.0%
配当(円)	—	—	—	4	—

前期(2011年6月期)に採算性を考慮し、医薬品卸売部門を廃止・調剤薬局1店舗を閉鎖

売上高 → 調剤薬局既存店が好調に推移しており、上記減収分を概ねカバー
利益 → 医薬品の仕入コストの低減、ドミナント戦略による事業基盤の強化等

2012年4月の調剤報酬の改定・薬価見直しの影響を精査する必要があるため、通期業績予想については、本日現在、期首より修正を行っておりません。

収益性の向上により、2012年4月の報酬・薬価改定後の利益確保へ

安全性と 経営効率の追求

調剤システムの強化
地域ドミナントによる機動的な人員シフト
施設設備の強化による安全性の見直し
入居者の介護度Up

人材の 育成と確保

薬剤師の確保(特に札幌圏以外)
専門スキル&接遇スキルUp
調剤×福祉の研修強化

原価低減および諸経費圧縮による収益力強化
医薬品仕入交渉、ジェネリック医薬品への対応

新規出店、施設調剤、宅配サービス、
既存店周辺へのクリニック誘致

セルフメディケーション に対する取り組み

商品企画部の取り組み
健康測定機器等の導入
ショッピングサイトの充実
店舗待合室の改修・移転

2011年4月1日付
連結子会社の会社分割により、
「調剤薬局事業」と「福祉事業」のさらなる成長を目指す。



高齢者向け住宅の新設による福祉事業の拡大



本日はありがとうございました

● IRお問合せ先

総務管理部 IR担当

TEL:011/896-5533 FAX:011/896-5577

e-mail:info@ost-japan.com

URL:http://www.ost-japan.com/

本資料は当社の事業内容、経営戦略、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。本資料に記載された見通し等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。